

ジルヴィア・ボーヴェンシェン『イメージとしての女性』関連書

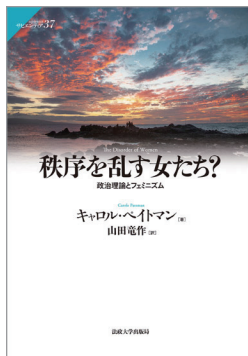
ジェンダー関連図書のご案内

日本では女性の社会進出は進んでも、まだまだ制度や人々の意識は追いついていません。他国に比べると、ジェンダー・スタディーズもあまり元気がないようです。小局は、古典から最新の理論書まで、最適な本を多数刊行しています。今後も続々と刊行する予定ですので、ご愛顧を賜りますようなにとぞよろしくお願い申し上げます。

[サピエンティア37]

秩序を乱す女たち? 政治理論とフェミニズム

1



C. ペイトマン/山田竜作訳
ISBN: 978-4-588-60337-2

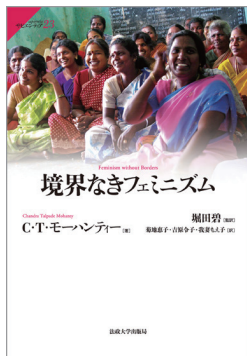
2014年/四六判・364頁・定価(本体3900円+税)
◆従来の政治理論家は、女性は社会秩序を破壊するので危険とし、排除しつづけた。世界的に著名な政治学者が、これをフェミニズムの視点から批判的に再検討した書。

注文部数 []

[サピエンティア23]

境界なきフェミニズム

2



C.T. モーハンディー著/堀田碧監訳/菊地恵子ほか訳
ISBN: 978-4-588-60323-5

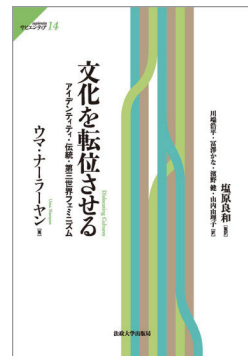
2012年/四六判・424頁・定価(本体3900円+税)
◆人種や階級、性、国家といった境界を越えた連帯は可能だろうか。グローバルゼーションという越境を対抗軸に、第三世界の女性を出発点においてフェミニズム論。

注文部数 []

[サピエンティア14]

文化を転位させる アイデンティティ伝統・第三世界フェミニズム

3



U. ナーラーヤン著/塩原良和監訳/川端浩平ほか訳
ISBN: 978-4-588-60314-3

2010年/四六判・352頁・定価(本体3900円+税)
◆欧米の女性が殴られるとドメスティック・バイオレンスといわれるのに、第三世界の女性が殴られるとなぜ文化のせいとされるのか。本物の「文化」とはなにか。

注文部数 []

[サピエンティア13]

寛容の帝国 現代リベラリズム批判

4



W. ブラウン著/向山恭一訳
ISBN: 978-4-588-60313-6

2010年/四六判・370頁・定価(本体4300円+税)
◆他者に対して「寛容」であるとはどういうことなのか。倫理的美徳や道徳的価値として推奨される言葉に内在する、その規制的で生産的な権力作用を徹底的に解剖する。

注文部数 []

[新装版!!]

他者の権利 外国人・居留民・市民

5



S. ベンハビブ著/向山恭一訳
ISBN: 978-4-588-62220-5

2014年/四六判・262頁・定価(本体2600円+税)
◆外国人や移民や難民等の他者を政体に編入するための原理と実践に焦点をあて、道徳的普遍主義とコスモポリタンの連邦主義にもとづく政治共同体の境界線を考察する。

注文部数 []

[叢書・ユニベルシタス986]

ジェンダーの系譜学

6



J. ジャーモン著/左古輝人訳
ISBN: 978-4-588-00986-0

2012年/四六判・426頁・定価(本体4600円+税)
◆最も周縁化されてきた人々の尊厳と人間性を取り戻すため、J. マネー以降、ジェンダーが存在論的な概念として生産され再生産されてきた歴史的文脈を辿る。

注文部数 []

一般財団法人

法政大学出版局

Hosei University Press

〒102-0073 東京都千代田区九段北3-2-3
3-2-3 Kudankita, Chiyoda-ku, Tokyo, 102-0073,
Japan

Tel. 03-5214-5540 | Fax. 03-5214-5542

Mail. sales@h-up.com

http://www.h-up.com/

ジルヴィア・ボーヴェンシェン『イメージとしての女性』関連書

帖合・番線

ご担当者様名

お電話番号

[叢書・ユニベルシタス936]

自然界における両性 雌雄の進化と男女の教育論

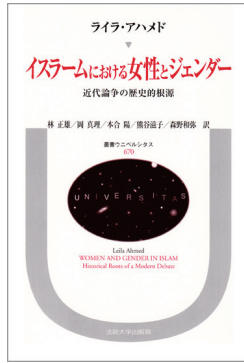
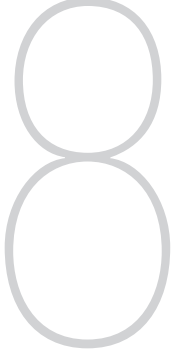


A.B. ブラックウェル著/小川眞里子, 飯島亜衣訳
ISBN: 978-4-588-00936-5
2010年/四六判・218頁・定価(本体2500円+税)
◆19世紀アメリカで最初の女性牧師となった著者が、女性を劣位におく当時の進化論や生理学、教育学等を科学的手法を用いて再考し、「男女の等価性」を論じた古典。

注文部数 []

[叢書・ユニベルシタス670]

イスラームにおける女性とジェンダー



L. アハムド著/林正雄, 岡真理ほか訳
ISBN: 978-4-588-00670-8
2000年/四六判・422頁・定価(本体4500円+税)
◆中東ムスリム社会においてジェンダーの観念が形成される経緯を先行する社会や隣接社会および西欧による植民地支配との関連において歴史的に解明するアラブ女性史。

注文部数 []

[叢書・ユニベルシタス566]

両性平等論

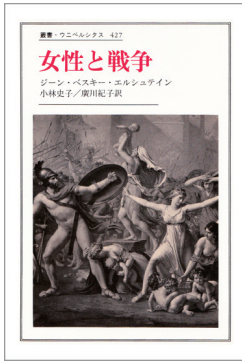


プーラン・ド・ラ・バール著/佐藤和夫ほか訳
ISBN: 978-4-588-00566-4
1997年/四六判・330頁・定価(本体3600円+税)
◆17世紀70年代に書かれた『両性の平等について』と『男の優秀さについて』は、フェミニズムおよび近代革命思想の先駆的古典として近年復権された。待望の完訳。

注文部数 []

[叢書・ユニベルシタス427]

女性と戦争



J.B. エルシュテイン著/小林史子, 廣川紀子訳
ISBN: 978-4-588-00427-8
1994年/四六判・486頁・定価(本体4300円+税)
◆ホメロスから映画「ランボー」まで、さまざまな戦争の〈物語〉が生み出してきた戦争認識と硬直した男女像を解体し、女性として、母親として戦争と人間を問い直す。

注文部数 []

ジルヴィア・ボーヴェンジェン
『イメージとしての女性』
関連書
HUP Gender Collection

[叢書・ユニベルシタス137]

恐怖の権力 (アブジェクション) 試論



J. クリステヴァ著/枝川昌雄訳
ISBN: 978-4-588-00137-6
1984年/四六判・420頁・定価(本体4500円+税)
◆文化を母なる〈アブジェクション〉の排除と抑圧の体系として捉えなおし、〈アブジェクション〉の復権により父性=象徴秩序からの離脱をはかり、知の再生をめざす。

注文部数 []

[韓国の学術と文化10]

韓国社会とジェンダー



趙惠貞著/春木育美訳
ISBN: 978-4-588-08010-4
2002年/A5判・326頁・定価(本体3800円+税)
◆韓国社会における男女の生きざまと家族のありようを人類学的視点から分析・検討し、男女の自立と共生をすすめることにより植民地的近代の克服をめざす韓国社会論。

注文部数 []

[韓国の学術と文化30]

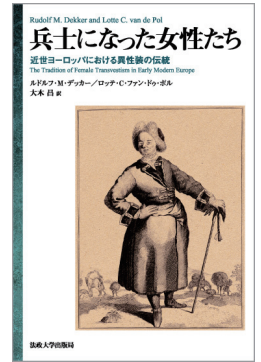
韓国家族制度の研究



金斗憲著/李英美, 金香男, 金貞任訳
ISBN: 978-4-588-08030-2
2008年/A5判・696頁・定価(本体9600円+税)
◆韓国家族制度の構造と機能, 相続制度, 祭祀と祖先崇拜, 冠婚葬祭と社会経済との関連などに及ぶ。「韓国の名著100巻—1945~84年」社会学編7冊に選ばれた金字塔。

注文部数 []

兵士になった女性たち 近世ヨーロッパにおける異性装の伝統



R.M. デッカー, L.C. ファン・ドウ・ボル著/大木昌訳
ISBN: 978-4-588-36201-9
2007年/四六判・262頁・定価(本体2600円+税)
◆男装して軍隊に入り、性を偽って女性と結婚したため裁判にかけられた女性の運命は。近世オランダの資料や図像に現れる社会の周辺を生きた女性たちの心性と歴史。

注文部数 []